

6年生 2月の様子

出前授業 「がん教育」

令和6年2月17日（土）6年生を対象に、がん教育の一環として「身近な人・大切な人ががんになった時、自分にできることを考えよう」をテーマに出前授業が行われました。

事前授業では、がんとはどのような病気なのか、予防するにはどのようなことができるか、がんを早く見つけるためにどんな方法があるのか等を学びました。

前時の学習内容を踏まえて、キャンサー・ソリューションズ株式会社より、実際にがんを経験された方を講師としてお招きし、体験談等も交えながらお話をいただきました。身近な人ががんになったときに自分には何ができるのか、どんな声をかけてあげられるか、これから大切にしていきたいことは何か等、他の児童と交流をしながら学習をしました。児童からは、「色々な人に頼ってほしいと伝えたい」、「いつもと同じように接したい」等、様々な意見がありました。



音楽授業の様子

6年生の音楽の授業では「ふるさと（文部省唱歌）」の学習に取り組みました。ふるさとへの思いが表現された曲の歌詞や旋律の流れを受け止めながら、強弱や盛り上がる部分を考えながら声の出し方を工夫する様子が見られました。子どもたちのそれぞれの心の中に、これからも「ふるさと」への思いを持ち続けてほしいと願っています。

また、「卒業を祝う会」では「錦糸ばやし」を演奏する予定です。拍子木とチャンチキの拍をしっかりと聴き取りながら、合奏がそろうように練習に励んでいます。

